

―特集―

新型コロナ

入院待機者への

自宅での対応

実践の「知」の記録

コロナ禍においては、新規感染者数が急速に増えたことで、受け入れ病床が逼迫する地域も出ています。

その中、陽性で症状があるために入院を要するものの、

受け入れ先が見つからないことから自宅で待機しなくてはならない「入院待機者」、

そしてそうした人々へのケアを在宅医療従事者が担う状況が生まれています。

この状況下における対応や、下支えする地域の仕組みなどに関する確立した方法論はなく、各現場が試行錯誤しながら最適解を探っているのが現状です。

本特集では、2021年6月に開催した公開座談会

「新型コロナ入院待機者への自宅での対応」（『訪問看護と介護』編集室主催）の様様を再現。

当日語られた内容をさらにボリュームアップしてお届けいたします。

